

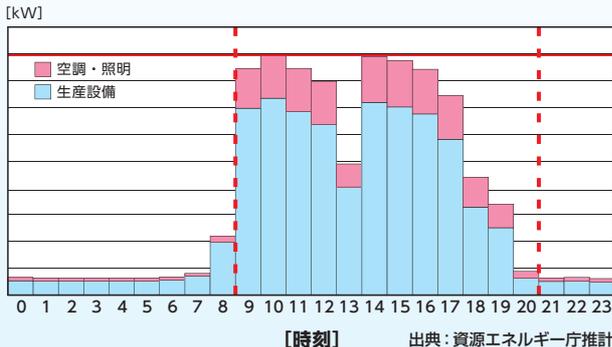
# 製造業

## の場合

### 1日の電気の使われ方 (夏期のピーク日)

#### ●昼間操業の需要家 (一般的な稼働時間)

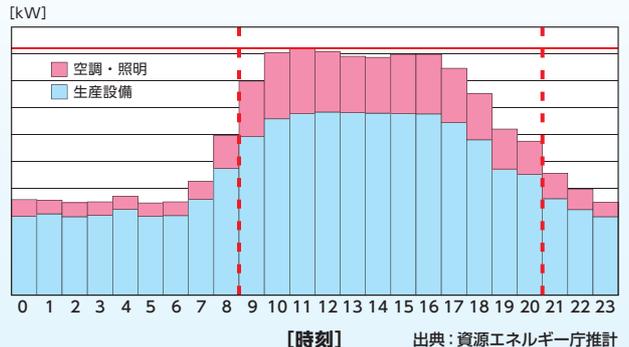
主な業種: 金属加工、自動車部品製造、  
電気・一般機械製造 (組立) など  
負荷設備: 生産機械、電気炉、空調・照明など



今年の夏期の電力ピーク期間・時間帯 (7月～9月の平日9時～20時)

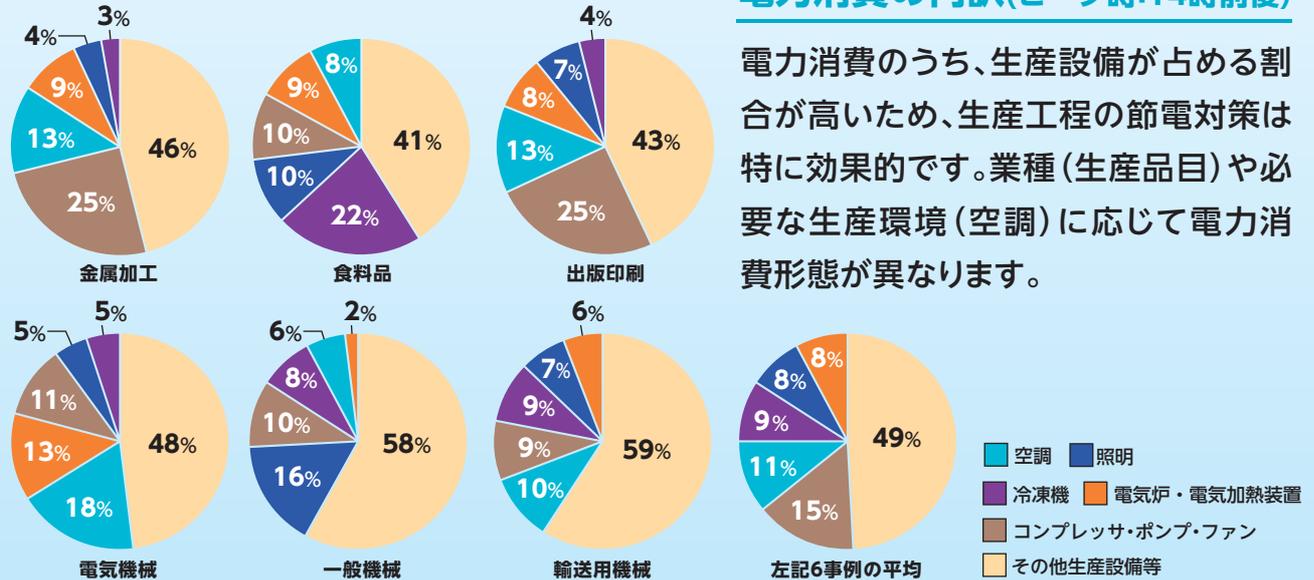
#### ●昼夜連続操業の需要家 (高い稼働時間)

主な業種: 食品加工、電気・半導体製造など  
負荷設備: 生産機械、空調・照明、クリーンルーム、  
冷凍・冷蔵設備など



今年の夏期の電力ピーク期間・時間帯 (7月～9月の平日9時～20時)

#### 業種別電気負荷設備容量構成比 (例)



#### 電力消費の内訳 (ピーク時: 14時前後)

電力消費のうち、生産設備が占める割合が高いため、生産工程の節電対策は特に効果的です。業種 (生產品目) や必要な生産環境 (空調) に応じて電力消費形態が異なります。

製造業の節電対策は、ピーク時間帯 (平日9時～20時) における  
生産用動力の稼働シフトなどにより

**生産設備**の電力使用を見直すことが非常に効果的です。